

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぼかぼか広場太田第5 (放課後等デイサービス)			
○保護者評価実施期間	2026年2月16日		～	2026年3月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	9名
○従業者評価実施期間	2026年2月16日		～	2026年2月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月10日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・開所後間もない事業所であるが、どの利用者様も楽しく通ってくれており、職員との信頼関係も構築できている。	・職員主導にならず、利用者様一人ひとりの選択、考えを尊重することで自己肯定感を育み、「居場所」と思ってもらえるような支援、関わりを心掛けている。	・ただ楽しく過ごすだけでなく、個別のニーズに応じた支援や療育を提供し、課題の解決や改善に向けたアプローチを行なっていく。
2	・様々なイベントの企画を行なっており、豊かな体験や経験を積むことができる。	・社会体験学習だけでなく、公共の場所での過ごし方や場所ごとに応じたルールやマナーの遵守についても理解できるように説明をしたり一緒に練習をしている。	・イベントでの経験が単発で終わらないよう、日々の支援やご家庭での生活にも活かすことで持続、反映させられるよう情報共有等を行なっていく。
3	・幅広い年齢、特性の利用者様が集団での生活、活動を行なうことで様々な関わりを持つことができる。	・遊びやレク、宿題支援などの場面で意図的に他者との関わりを持つ機会を設け、思いやりや他者視点を持てるような介入を行なっている。	・一人ひとりの特性、性格等についてより理解を深めることで個別の関わり、支援が行えるよう職員間で連携、協力をしていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・開所したてで事業所の取り組みや対応等の周知まで至っていない。	・事業所の取り組みやマニュアル・その他の整備について周知を行なう機会が開所以降持てていなかった。	・全職員が左記の課題について十分に理解し、どの職員でも説明、対応ができるよう情報共有、伝達等を行なう必要がある。
2	・保護者の方の不安、困りや悩みに対して適切な対応、助言等が行えていない。	・事業所での様子を伝えることが先立ってしまい、ご家庭での様子、困り感などを伺う、引き出すことへの意識が足りていなかった。	・まずは日頃の送迎時や連絡帳などでご家庭での様子や保護者の方の思いなどをしっかりと汲み取り、必要に応じて様々な方法で助言や対応を取っていく。
3	・地域に根差した事業所運営、地域交流に関して、まだまだ課題が見受けられる。	・開所後間もなく、地域へのアプローチ、交流を行なうまでに至っていない。	・今後、積極的に近隣住民の方との交流や事業所の紹介、説明を行ない、どのような事業所なのか、どんな子どもたちが通っているのか等、知ってもらえるよう努めていく。 ・地域のイベントや児童館が企画しているイベントなどにも積極的に参加し、交流の機会を設けていく。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
ぼかぼか広場太田第5		2026年3月30日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4 100%		・個室があり、活動に応じて分けることができる。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4 100%		・基準人員に則って配置を行っている。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4 100%		・室内に段差はなく、スロープが設置されている。 ・支援室が広く、死角等もないため目が届きやすい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4 100%		・毎日消毒や掃除を行っている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4 100%		・不穏になってしまった利用者様がいた際に他児から離れてクールダウンができる静養室がある。 ・相談室、静養室があり、希望により個別、小グループでの活用を行っている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4 100%			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4 100%		・毎年評価表を配布したり、送迎時などにお話を聞く機会を設けている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4 100%		・1on1での面談などを通じ、意見や相談を積極的に聞き、改善に繋げている。 ・朝夕の出勤職員全員でのミーティングの際に問題に対して話し合うことができている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4 100%			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4 100%		・年二回行われる全職員参加での総会や、毎月実施のジョブモデルによる研修を行っている。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4 100%		・児発管が作成する個別支援計画書を共有し、閲覧することができる。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4 100%			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4 100%		・全職員に話を聞き、多くの視点から作成を行っている。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4 100%		・全利用者様分の個別支援計画書をファイリングし、職員が閲覧できるようにしている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4 100%			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4 100%			

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4 100%		・イベントの立案は担当職員が中心となり職員全員で共有、準備を行っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4 100%		・話し合いながら協力して行うことができる。 ・毎月、前月までの活動、レクリエーションやイベントと被らないよう立案、実施をしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4 100%		・集団でのレクリエーションだけでなく、ニーズに応じて宿題支援などの個別対応も行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4 100%		・毎朝のミーティング時にその日の予定や動き等を確認、共有している。 ・イベントの計画は数日前までに担当職員が作成し、事前に全体に共有、確認を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4 100%		・退勤前のミーティング時、全員で一日の振り返りや反省、翌日の確認等を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4 100%		・連絡帳や個別で記載をする連絡事項等で毎日の記録を残している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4 100%		・半年に一度、ご家庭へのモニタリングを実施し、個別支援計画の見直しに活かしている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4 100%		・自立に向けた支援や創作活動、地域参加、余暇の提供等について、日々の支援やイベントなどで行っている。	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4 100%		・一人ひとりの「やりたい気持ち」を聞き、擦り合わせを行い可能な限り対応をしている。 ・支援者主体で決めるのではなく、子どもと一緒に考え、自ら目標設定をしてそれに向けて行動できるような支援、関わりを持っている。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4 100%		・管理者、児発管が出席をしている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4 100%		・学校の様子や放デイでの様子などを共有して支援に活かしている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4 100%		・配布される週予定や行事予定を随時確認している。 ・送迎が遅れる際には早い段階で連絡を入れるようにしている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4 100%		・開所したばかりでまだそのような機会がないが、今後対象となる利用者様がいた場合は積極的に行っていく。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4 100%		・開所したばかりでまだそのような機会がないが、今後対象となる利用者様がいた場合は積極的に行っていく。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4 100%		・開所したばかりでまだそのような機会がないが、必要に応じてそのような機会を設けていく。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3 75%	1 25%	・児童館等へ遊びに行くことはあるが、積極的に地域の子どもと活動する機会は少ない。 ・児童館や公園などへの外出時、地域の子どもたちと関わる場面はよく見られている。	・児童館のイベントに参加したり、外出の機会を通じて積極的に地域の子どもと関わる、触れ合う機会を設けていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3 75%	1 25%	・管理者、役職者が中心となり参加をしている。	・協議会などに参加した職員より、他職員へ内容の引き継ぎ、共有を行っていく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4 100%		・毎日連絡帳に様子を記入し、送迎時にお渡しするとともに引継ぎ等を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4 100%		・事業所内での様子や上手く行った対応、関わり方などを共有し、ご家庭でも参考にさせていただけるようなお話をしている。	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4 100%			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4 100%			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4 100%			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4 100%		・ご自宅への送迎時や保護者様のお迎え時、また連絡帳などで相談を受け、返答や助言等を行うことがある。 ・送迎時やLINE、連絡帳等で相談があった場合は職員間で時間を取り話し合い、返答を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4 100%		・夏に開催をする家族参加型の夏祭りなどで保護者同士の交流を図る機会がある。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4 100%			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4 100%		・毎月配布の通信や毎週更新のブログ等で活動内容の紹介、行事予定等の発信を行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4 100%			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4 100%		・必要に応じてイラストカードやタイマーなどを活用している。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3 75%	1 25%	・行事への招待等はまだ機会がないが、地域住民の方へ積極的に挨拶をしたり、同テナント内の他店舗の方へどのような事業所なのか説明を行い、理解や支持を得ている。	・普段から近隣住民の方と積極的にコミュニケーションを取り、事業所や子どもたちに対する理解を深めてもらえるよう努めている。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4 100%		・各々のマニュアル研修を定期的に行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4 100%		・計画の策定や訓練、マニュアル研修を定期的に行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4 100%		・契約時のアセスメントなどで確認をし、職員間で共有している。 ・個別での服薬の相談、依頼があった際は全職員に共有し、役職者が対応をするようにしている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4 100%		・ご家庭からの希望、要望に応じた対応を取っている。 ・食物アレルギーのある利用者様についてはイベントによって除去食の提供やおやつ持参などで個別対応を行っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4 100%		・安全計画をファイルにし、全職員で共有している。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4 100%			
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4 100%		・ヒヤリハットについて事業所内で共有をし再発防止に向けて取り組んでいる。		
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4 100%		・虐待防止委員会を三か月に一度実施し、全事業所内で協議、確認をしている。		

54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4 100%			
----	--	-----------	--	--	--

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ぽかぽか広場太田第5

公表日 2026年3月30日

利用児童数 : 9名

回収数 : 9名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9 100%					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9 100%					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8 88.9%	1 11.1%				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9 100%				・とてもきれいで落ち着くと子どもがいづも言っています。	
適切 な支 援の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7 77.8%	1 11.1%		1 11.1%	・宿題以外の学習面での支援を充実してほしい。	・学校の宿題だけでなく、事業所内でドリルなどの課題を用意し、学習に向かう習慣や集中力、成功体験を獲得できるよう努めています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9 100%					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9 100%					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等サービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9 100%					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9 100%					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8 88.9%			1 11.1%		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4 44.4%	1 11.2%		4 44.4%		
保 護 者 へ の 説	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9 100%					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9 100%					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4 44.4%	1 11.2%		4 44.4%	・やってもらえるならお願いしたいです。 ・利用を始めたばかりでそのような機会がまだないので分かりません。	・保護者様からのご相談、お悩みに対して面談等の機会を設け、ペアレントトレーニングや家庭支援を行なっていきます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	7 77.8%			2 22.2%	・ぽかぽか広場からはたくさん教えていただいています。が、家と外で全然違う子なので、家での様子も把握してもらえたらと思います。 ・利用を始めたばかりでそのような機会がまだないので分かりません。	・ご家庭での様子について十分に把握し、事業所内だけでなく家庭での様子・課題を見据えた支援や声掛け、関わりを心掛けていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5 55.6%	1 11.1%		3 33.3%	・家での困り事に対して、効果のある方法があるならぜひ助言をお願いしたいです。 ・利用を始めたばかりでそのような機会がまだないので分かりません。	・送迎時や連絡帳上に加え、ご家庭の希望に応じて面談の場を設け、でき得限りの助言や提案をさせていただきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8 88.9%			1 11.1%	・とても良い子と毎回褒めていただけて、母としては少し複雑。	・事業所での様子を一方的にお伝えするのではなく、ご家庭（保護者様）の思いや悩みを伺い、それに沿った支援、関わりを行っています。

明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2 22.2%	2 22.2%	1 11.2%	4 44.4%		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8 88.9%			1 11.1%		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9 100%					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8 88.9%			1 11.1%	・ブログで様子が見れるのはありがたいです。	・引き続き、ブログを通して日々の様子や活動内容等を発信してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8 88.9%	1 11.1%			・体操着の名札（名前・校章）が分かってしまう。（ブログの写真）	・ブログに使用する写真について、モザイク処理やスタンプ、トリミング等で修正・加工をするなど、ブログ作成時の留意点について改めて職員間で周知共有、徹底を行ってまいります。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6 66.7%			3 33.3%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5 55.6%			4 44.4%	・通い始めたばかりで、まだやったことがないと言っていたので。	・年2回（夏・冬）に避難訓練を実施し、利用者様も含めた形で避難経路の確認や水消火器を使った消火訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8 88.9%			1 11.1%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9 100%					
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9 100%				・仲良しの職員さんができたらいいので。 ・毎回、帰宅するととても楽しそうにその日にあったことを話してくれます。	・私たち職員も利用者様一人ひとりとコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9 100%				・通所日数を増やすほど、子どもも楽しみにしております。 ・行くときには「今日〇〇さんいるかな」と職員さんの名前を言っていることが多いです。	・これからも利用者様が楽しく通い、居場所としてのびのび過ごせるような事業所運営や日々の支援を心掛けていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9 100%				・いつもありがとうございます。 ・子どもが笑って通っているので大満足です。	・素敵なご意見ありがとうございます。 ・不足点も多くあるかと存じますが、これからも利用者様、保護者様双方の満足度の向上に向けてできる限りの対応、行動を心掛けてまいります。